



令和元年 8月30日

奈良県田原本町

**「奈良県最古の醤油復活(醤油蔵・菌の活用)と周辺エリア観光情報発信の為にハード整備事業」**

町内の伊与戸地区で、昔、醤油醸造を行っていた「マルト醤油」が、醤油の復活に取り組み、醸造蔵と宿泊施設・レストランを併設で整備すべく、商工会、自治会、町等が田原本町川東地域資源活用協議会を立ち上げ、一丸となって事業を進めています。

本事業は、「奈良県最古の醤油復活(醤油蔵・菌の活用)と周辺エリア観光情報発信の為にハード整備事業」として、奈良県の「もっと良くなる奈良県市町村応援補助金」の採択を受けており(8月27日に奈良県より報道発表)、7月10日に、田原本町で初となる総務省の「地域経済循環創造事業」(ローカル10000プロジェクト)に申請し、8月30日に採択されることを目指しています。

この件に関するお問い合わせ先：

町長公室 総合政策課 0744-33-9270

※ 詳細については別紙のとおり

## 田原本町

## 奈良県最古の醤油復活(醤油蔵・菌の活用)と周辺エリア観光情報発信のためのハード整備事業

## 事業概要

○1689年創業、奈良県最古のマルト醤油蔵元屋敷を、滞在型観光施設(醤油醸造・レストラン・宿泊施設)として整備する。町内に宿泊できる場所がなく、この取組が町内で初めての宿泊施設となる。宿泊事業は来年度より開始予定。本事業ではこのうち醤油醸造部分のハード整備を対象とするもの。

○今般改修する醤油蔵では、醤油醸造が体験できるエリアや「大和の食文化」を体験できる体験展示場を整備する。また並行して、別事業で地元の食材にこだわったレストランを整備する。

【実施主体】株式会社マルト(ハード整備)  
田原本町川東地域資源活用協議会(ソフト事業)

【スケジュール】3月 整備完了、R2年度 宿泊事業開始



改修を行う醤油蔵(上段)及びイメージ図(下段)

## 具体的な消費機会の拡大

○宿泊や各種体験ができる施設を整備することで、今まで通過型観光に留まっていた田原本町への滞在時間の延長、食事・買い物・宿泊等の消費機会の拡大が期待される。

○地元農家が、レストランへの食材供給、農作物の収穫体験の提供を行うことで、町の主要産業である農業の活性化を図る。

## ストック効果(効果の持続的残存性)

○古来の醸造手法による醤油醸造、古代桃を使ったジャム製造、それらの原料となる農作物の生産・収穫体験等、町ならではの体験プログラム(アクティビティ)を充実させることで、観光客、リピーターの確保につなげる。

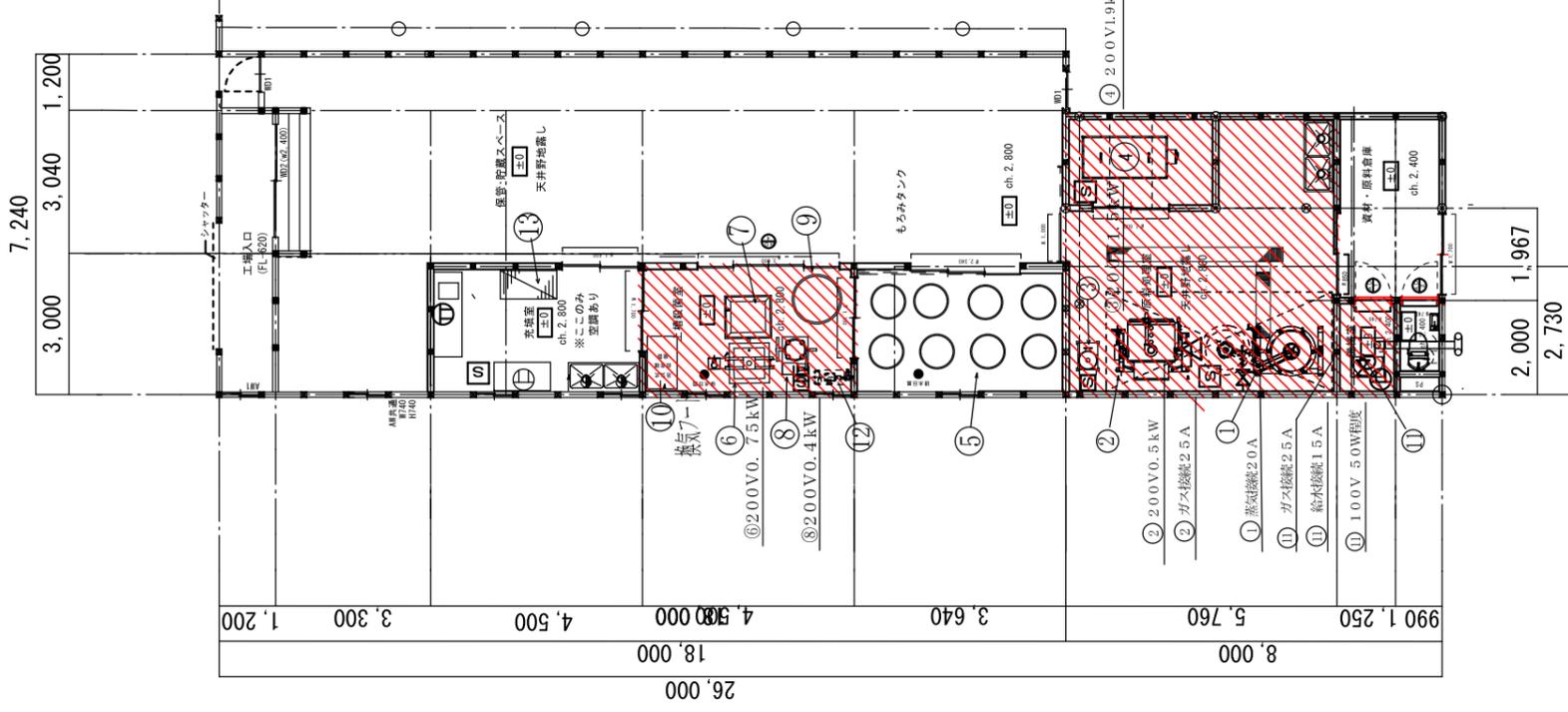
○本取組を先行事例として、取組の結果をふまえ、地域に多く残存する古民家の有効活用等につなげる。

## その他、創意工夫点

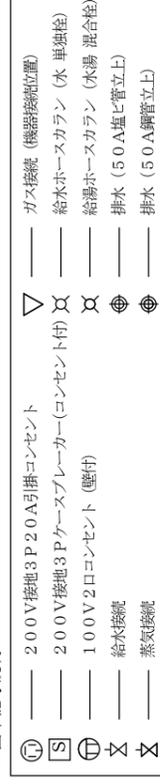
○近隣に位置する村屋神社は、桜井市の大神神社と縁があるが、両者が連携し、市町村を超えた誘客をめざす。

○地元農家、自治会、商工会、民間業者など様々な主体が連携し、日本書紀編纂1300年を記念して計画されている村屋神社でのイルミネーションなど、誘客に向けて様々なイベントを企画する。

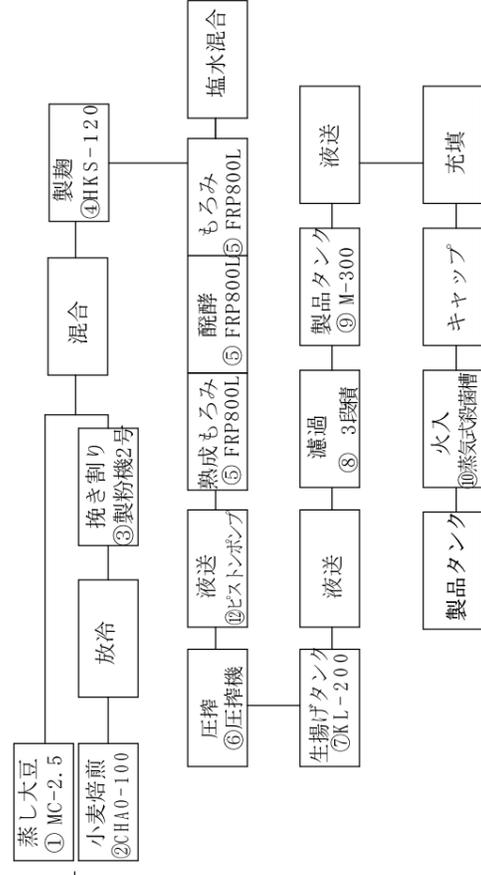
醤油製造工程



図中記号説明



注記  
 ※ 200V電源の機器は、配電盤から単独配線のこと。  
 ※ 図中は、機械に必要な記号のみ記す。  
 ※ 予備コンセント、下流シコックなどは適宜設置すること。



No.	品名	型式	数	寸法 (W×D×H)	設備
据付 1	回転式蒸煮缶	MC-2.5型	1	1900×1050×1750	蒸気接続20A
据付 2	回転炒め機	CHAO-10.0型 2号	1	1565×1321×1626	200V0.4kW、ガス接続20A(LPG3.33kg/h)
3	小麦割砕機	HKS-120型	1	385×590×830	200V1.5kW
4	自動醗酵機	FPR800L	1	2220×1800×1190	200V1.9kW
5	諸味タンク	160L仕様	8		200V0.75kW
6	諸味自動圧搾機	KL-200	1	1450×840×2125	
7	生揚げタンク (角タンク)	150m/m×10段	1	690×920×400	
据付 8	ダイア型多段式濾過機	M-300	1	800×550×828	200V0.4kW
据付 9	製品タンク	YJB-15型	1	φ755×840	
10	蒸気殺菌槽	EB-120N	1	1560×660×700	
据付 11	蒸気ボイラー (ガス)	EB-120N	1	500×600×1740	100V0.26kW、ガス接続20A(LPG6.5kg/h)
12	ピストンポンプ		1	1100×610×900	200V
13	冷凍冷蔵庫		1	1200×800×1950	100V
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					

※ 棚外の[据付]表記は、設置後、移動しない機器・使用場所を特定した機器を表します。  
 その他については、適宜移動して作業や設置後も移動可能である機器となります。

※ 敷地寸法は概算値とする

※ 構造検討の結果により、プラン変更の可能性がございます

※ 自治体との打ち合わせの結果により、プラン変更の可能性がございます

Date 19.08.08 Scale A=1:150 No. A

Index 工場レイアウト図

Project

# ローカル10,000プロジェクト

H31予算  
地域経済循環創造事業交付金 10.0億円の内数

- 産学金官の連携により、地域の資源と資金を活用して、雇用吸収力の大きい地域密着型事業の立ち上げを支援。
- 「ローカル10,000プロジェクト」の更なる展開を図るため、引き続き、国の重要施策と連動した事業の重点支援を行うとともに、融資額(又は出資額)が公費による交付額の1.5倍以上の場合の上限額を引上げ。

## 事業スキーム

支援対象

### 民間事業者等の初期投資費用

- ・ 地域資源を活かした持続可能な事業
- ・ 行政による地域課題への対応の代替となる事業
- ・ 高い新規性・モデル性がある事業

対象経費は、  
・ 施設整備費  
・ 機械装置費  
・ 備品費

- ・ 原則 1/2
- ・ 条件不利地域かつ財政力の弱い市町村の事業は 2/3, 3/4
- ・ 新規性・モデル性の極めて高い事業は 10/10

公費による交付額 ※1

国費

地方費

地域金融機関による融資等 ※2

- ・ 公費による交付額以上
- ・ 無担保(交付金事業による取得財産の担保権設定は除く。)・無保証

自己  
資金等

※1 上限2,500万円。融資額(又は出資額)が公費による交付額の1.5倍以上2倍未満の場合は、上限3,500万円。2倍以上の場合は、上限5,000万円  
※2 地域金融機関による融資の他に、地域活性化のためのファンド等による出資を受ける事業も試験的に対象

## これまでの実績 (377事業、308億円)

(事業数は交付決定数、金額は事業実績(見込み含む)(H30年度末時点))

公費交付額 110億円、融資額 151億円、  
自己資金等 46億円

## 支援内容の充実

融資額(又は出資額)が公費による交付額の1.5倍以上2倍未満の場合は、上限3,500万円、2倍以上の場合は、上限5,000万円まで引上げ(従前は2倍以上の場合、上限4,000万円)

## 重点支援

- ① 国等が開発・支援して実証段階にある新技術を活用した事業
  - ② 2020年東京オリパラ競技大会関連施策
  - ③ 古民家等の歴史的資源を活用した観光まちづくり
- に関連する事業等であって、全くの新規分野における事業の立ち上げであり、新規性・モデル性の極めて高い事業については、国費10/10により支援

- 交付金の事業応募は随時受付中！(毎月10日締切)  
応募に当たって不明な点があればお気軽にご相談ください！  
総務省地域力創造グループ地域政策課(担当：富永、尾山、村岡、吉田)  
電話：03-5253-5523(直通)